

郡山市湖南町地区地域づくり懇談会

平成26年11月28日(金)
湖南行政センター 会議室
午後:5:00~

去る、11月28日(金)に湖南町地区地域づくり懇談会を開催いたしました。今回は、公開されたホームページ「湖南ガイド」の概要説明と藩領境の大松跡の視点場整備についての工事の流れなどについて説明致しました。意見交換においては貴重なご意見・ご要望を頂きました。

1. 開会
2. あいさつ
県中建設事務所 企画調査課 玉川善徳 課長
地域総合振興促進協議会 菅野吉勝 会長
3. 出席者紹介
4. 懇談
(1)湖南を紹介するホームページ「湖南ガイド」について
(2)藩領境の大松跡の視点場整備について
(3)その他



【懇談会の様子】

(1) 湖南を紹介するホームページ「湖南ガイド」について

- ・湖南商工会ホームページ、県中建設事務所ホームページ
- ・URL:<http://www.do-fukushima.or.jp/shoukoukai/konan/konan-machiguide/index.html> により紹介している。

▷意見交換

- ◆ホームページの更新について
- ・常に最新の情報としていきたい。
- ・定期的に県の方にお手伝いをしていただきたい。
- 簡易的な所は地域の人たちにより更新すれば、更に盛上がるのではないか。

【湖南商工会ホームページ】



【視点場イメージ案】



(2) 藩領境の大松跡の視点場整備について～

- ・工事は、今年度と来年度と分かれる。
- ・過去に藩領境の大松が残っていたことを示すため、石で造ったモニュメントと案内板を設置する。
- ・松のモニュメントは、彫刻で切株の断面を示す。
- ・藩領境の大松跡の説明文は、郡山市教育委員会と一緒に考えた。
- ・松の樹勢が盛んだった頃の写真や、米沢市上杉博物館に所蔵してある会津領大絵図をデータ化したものを載せる予定になっている。

▷意見交換

- ◆スロープについて
- ・階段の所にスロープは設置しないのか。 →石を積んでしまった所に、スロープの設置は難しいが検討する。
- ◆藩領境について
- ・境は松の木ではなく湖側の岸にある立石である。それを忘れてはいけない。
- ・大松が境界の印であるという表現で史跡認定されたが、地元の人からすると本当の境は立石であるという認識がある。
- ・案内板の中に、「実際の境は立石」といったような文章を加えれば良いのではないか。
- 説明文については教育委員会と再度検討する。

(3) その他 地域づくりに関する補助金等についての説明



- ・湖南町へのアクセス比較、磐梯高原に行くルート比較
- ・地域づくりに利用可能な補助金等、都市農村共生・対流総合対策交付金
- ・平成25年度「大学生の力を活用した集落復興支援事業」
- ・公益財団法人 福島県区画整理協会「地域づくり活動支援事業」支援金交付要綱
- ・ふくしま・地域産業6次化復興支援事業の募集について など